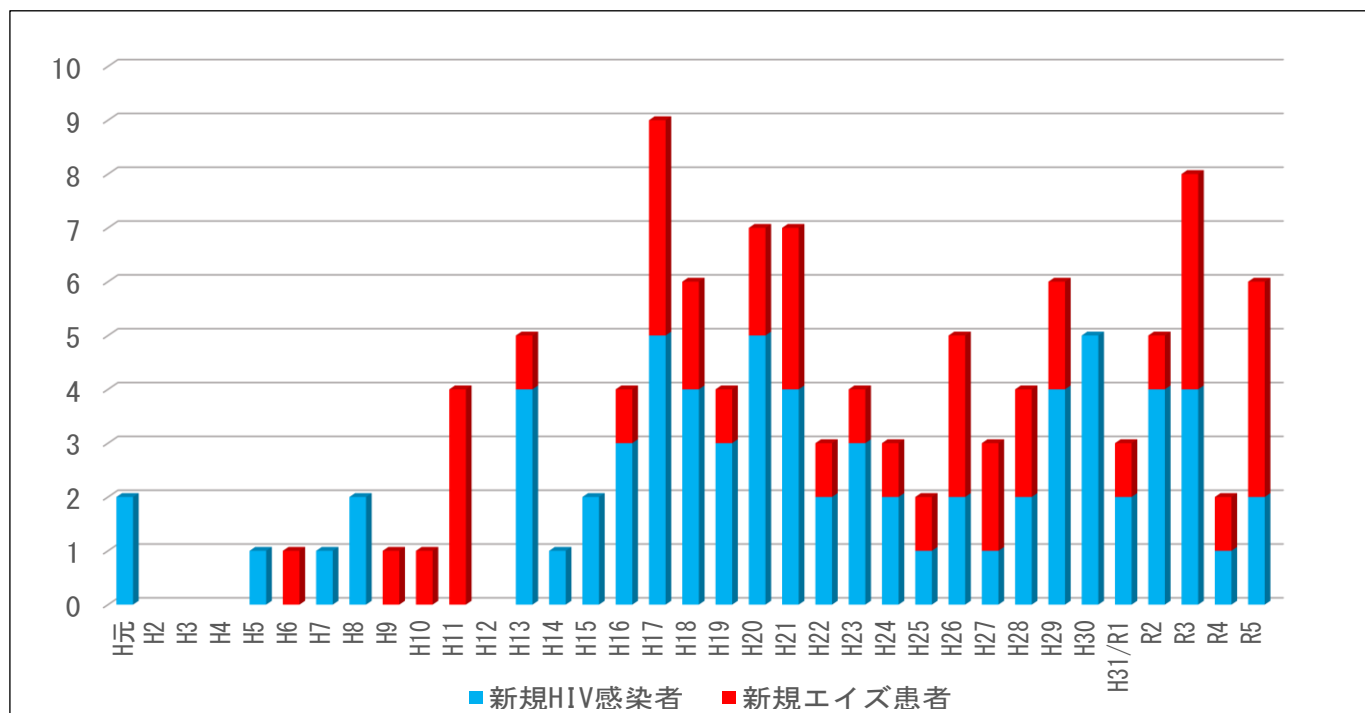
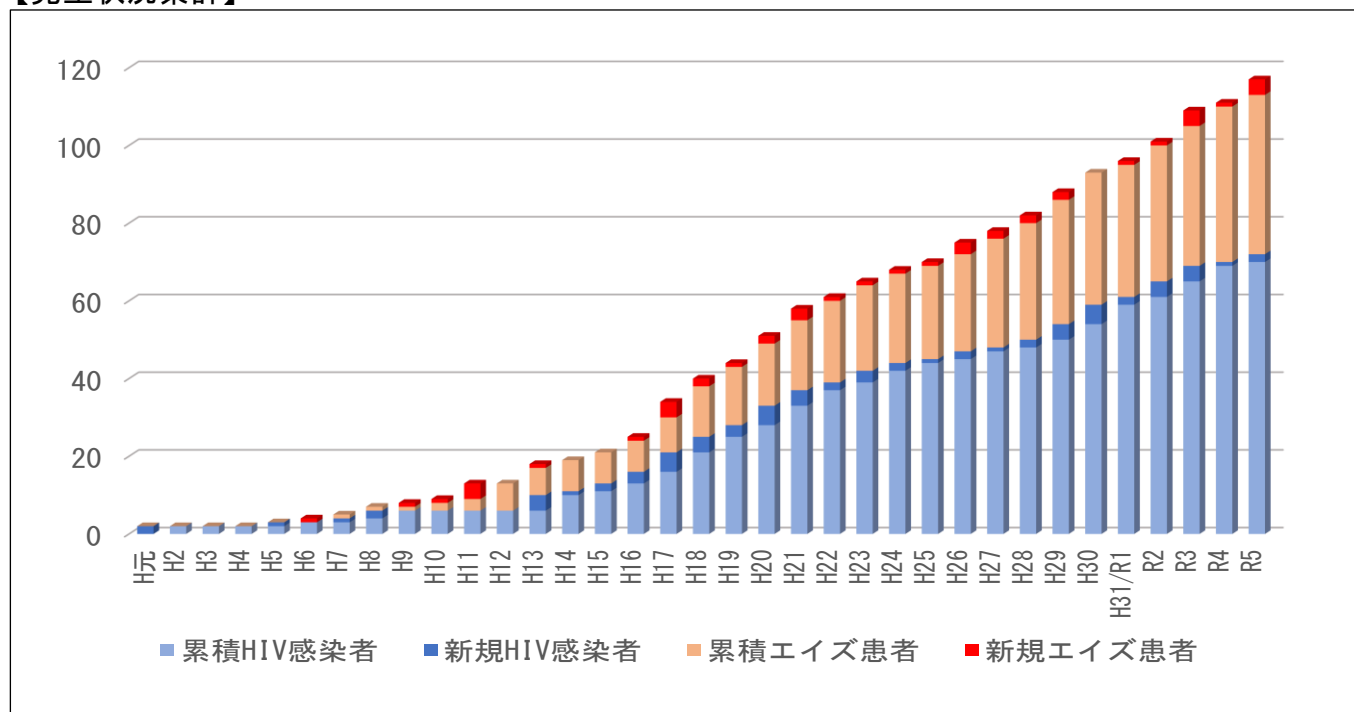


青森県における感染症法に基づくH I V感染者・エイズ患者届出数

1 H I V感染者・エイズ患者報告数の年次推移



【発生状況累計】

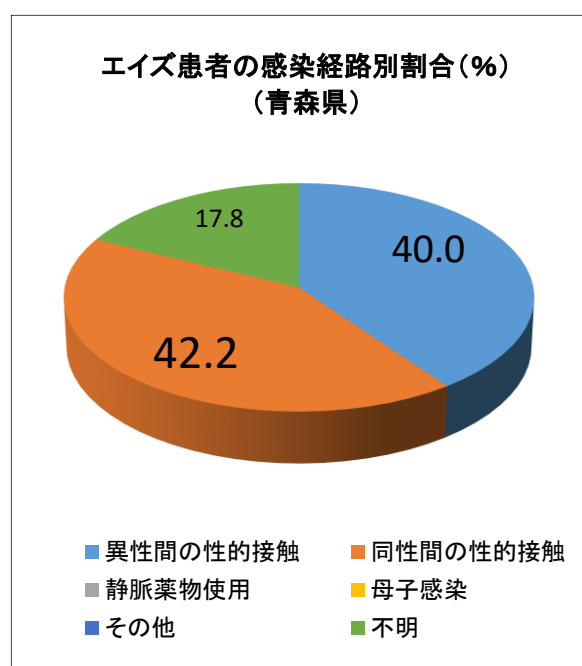
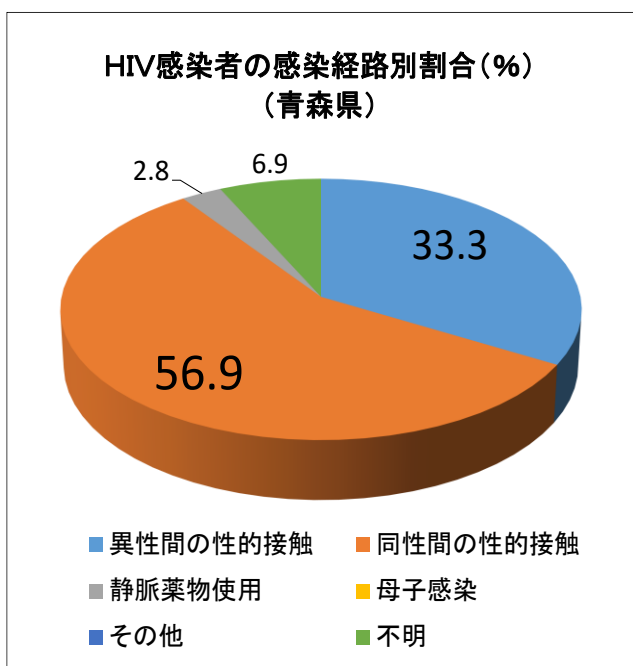


○県内の令和5年の新規報告数は、H I V感染者が2件、エイズ患者が4件、累積報告数は、H I V感染者が72件、エイズ患者が45件の合計117件。

2 性別・感染経路別HIV感染者・エイズ患者（令和5年までの累計）

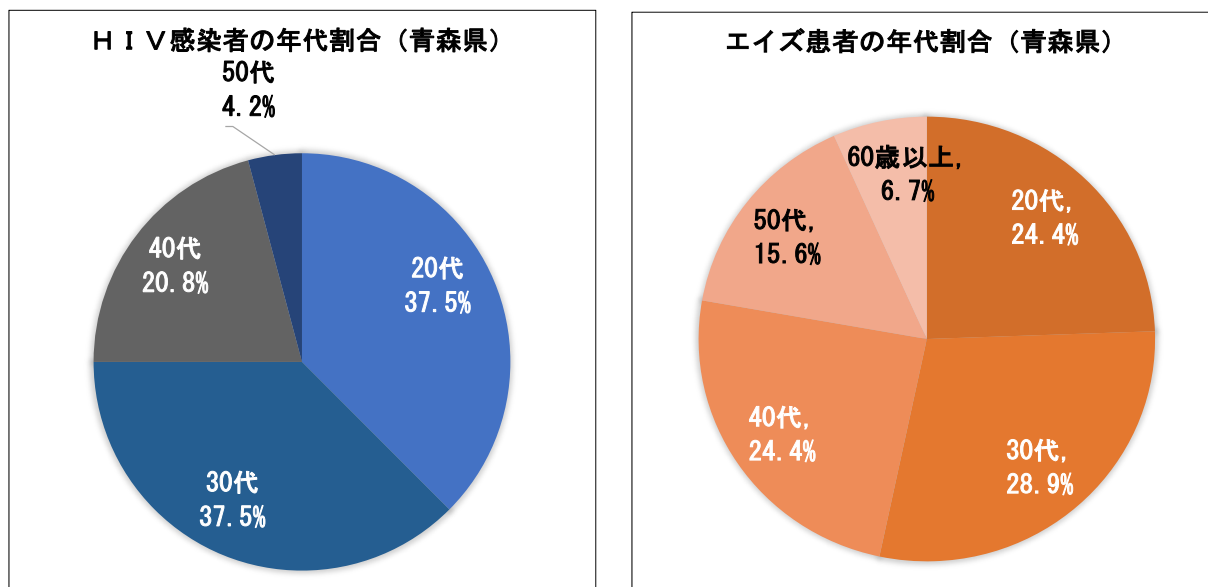
診断区分	感染経路	男	女	計
HIV 感染者	異性間の性的接触	21 (0)	3 (0)	24 (0)
	同性間の性的接触	41 (1)		41 (1)
	静注薬物使用	2 (0)		2 (0)
	母子感染			
	その他			
	不明	5 (0)		5 (0)
	合計	69 (1)	3 (0)	72 (1)
エイズ 患者	異性間の性的接触	17 (1)	1 (0)	18 (1)
	同性間の性的接触	19 (1)		19 (1)
	静注薬物使用			
	母子感染			
	その他			
	不明	7 (0)	1 (0)	8 (0)
	合計	43 (2)	2 (0)	45 (2)
HIV感染者+エイズ患者 合計		112 (3)	5 (0)	117 (3)

※（ ）内は外国人再掲



○県内の報告例を感染経路別にみると、HIV感染者の56.9%、エイズ患者の42.2%を同性間性的接触による感染例が占めている。

3 HIV感染者・エイズ患者の年代割合（平成元年～令和5年累計）



○HIV感染者は、20～40 歳代に集中しており、全体の 95.8%を占めている。

○エイズ患者は、20 歳以上に幅広く分布している。